

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	システム工学特別実験第一		
英文授業科目名	Advanced Laboratory of System Engineering 1		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	前学期・後学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	6
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-必修科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	各指導教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
1年次・2年次の2年間にわたって履修するもので、必修科目である。それぞれの専門分野について指導教官の指導を受け、研究を通して問題の分析と解決のプロセスを経験する。これにより、高度な専門性を備えた研究者・技術者にとって必要な、先端的領域での変化に柔軟に対応できる基礎的能力、新課題の発見力、問題の分析力・解決力を修得する。

【前もって履修しておくべき科目】
指導教官が指示する。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
指導教官が指示する。

【教科書等】
指導教官が指示する。

【授業内容とその進め方】
指導教官が、学生の取組む研究実験課題を学生の希望を考慮して決定し、学生の研究活動全般について指導する。具体的には、指導教官が学生に対し、過去の研究レビュー、対象研究の位置付け並びに価値評価、過大への分析方法並びに実験方法、データ整理・分析法、考察、論文作成法、研究成果の発表方法について、個別に指導する。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法および評価基準】

研究実験課題の計画・実施・分析・考察への学生の取組姿勢とその結果得られた成果によって成績を評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

指導教官が指示する。

【学生へのメッセージ】

実験課題への積極的な取組みを希望する。